

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績及び効果検証

No	事業計画No	補助単独	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	交付対象経費	うち国庫補助	うち臨時交付金	うちその他	対象外経費	事業実施による効果
1		単	医療提供体制等の確保	4.1.2.5000	新型コロナウイルス感染症予防(新型コロナ)	健康課	①市内医療機関や市保健センター等において、医療提供・検査体制を確保するため、必要な物品等を整備する。 ②マスク、消毒液、フェイスシールド等 ③マスク93,592円、手袋9,300円、消毒用品266,841円、ペーパータオル16,500円、医療用エプロン108,900円、仕切り等133,760円、非接触温度計106,260円、通信運搬費18,831円、事務用品170,351円 計1,648,335円 ④市内医療機関等	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.5.1	R3.3.31	1,648,335	1,648,335	-	1,408,154	240,181	-	必要な物品等を整備することにより、感染防止に寄与し、医療提供体制等を確保することができた。
2		単	庁舎等感染防止対策事業	2.1.5.5000	庁舎管理(新型コロナ)	契約管財課	①市役所庁舎や総合事務所、出張所のほか、教育施設等の窓口において、職員の高熱感染を防止するための遮蔽板を設置する。また、自動検温器を設置し、来庁者の体温を測定することで、発熱の疑いがある方のスクリーニングを徹底する。 ②遮蔽板の作成経費、自動検温器の賃借料 ③遮蔽板作成2,054,000円、自動検温器賃借料105,600円 ④市役所庁舎や総合事務所、出張所、教育施設等	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.31	2,159,600	2,159,600	-	1,844,922	314,678	-	市役所庁舎をはじめとする窓口等において遮蔽板や自動検温器を設置し、感染防止対策を行った。
3		単	地域宅配サービス導入事業	2.1.7.5000	公共交通対策事業(新型コロナ)	公共交通推進課	①市内飲食店が新型コロナウイルス感染症の影響で店内飲食から持ち帰りにシフトしている。デリバリーができない事業者も多く、タクシーによる受取代行サービスを提供すること、市内飲食店等の支援及び買い物弱者の支援となる。 ②タクシー受取代行サービス助成事業 ③補助金 交付金対象 3月支出分まで 740件・1,332,000円 ④周知費用 275,880円(チラシ印刷170,170円、広報折込105,710円) ⑤岩手県タクシー協会宮古支部	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.6.1	R3.3.31	1,607,880	1,607,880	-	1,373,594	234,286	-	タクシー事業者による新たな取組の推進と市内飲食店等の支援や買い物弱者の支援に寄与した。
4		単	必需物品供給事業	4.1.2.5000	新型コロナウイルス感染症予防(新型コロナ)	危機管理課	①感染予防物品を避難所等へ配布する。 ②マスク、消毒液等 ③避難所(マスク、消毒液、手袋、非接触型体温計等)7,712,169円 ④避難者等、保育施設職員及び未就学児童等、一般廃棄物処理業者	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.31	7,712,169	7,712,169	-	6,588,421	1,123,748	-	保育施設への消毒液の配布、市委託先の一般廃棄物収集事業者への感染予防物品の配布により、感染防止対策に寄与した。また、災害等に備え、避難所での感染防止対策のため、感染予防物品を備蓄した。
5		単	必需物品供給事業	4.1.2.5000	新型コロナウイルス感染症予防(新型コロナ)	こども課	①感染予防物品を保育施設等へ配布する。 ②マスク、消毒液等 ③保育施設(消毒液購入)325,432円 ※保育施設は、国の補助対象外施設分 ④避難者等、保育施設職員及び未就学児童等、一般廃棄物処理業者	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.31	325,432	325,432	-	278,013	47,419	-	マスク、消毒液など新型コロナウイルス感染症対策消耗品を学童の家になどに整備することができた。新型コロナウイルス感染症対策が実施できた。
6		単	必需物品供給事業	4.1.2.5000	新型コロナウイルス感染症予防(新型コロナ)	環境生活課	①感染予防物品を一般廃棄物収集事業者等へ配布する。 ②マスク、消毒液等 ③一般廃棄物収集事業者(防護服、マスク、ゴーグル等)9,636,759円 ④避難者等、保育施設職員及び未就学児童等、一般廃棄物処理業者	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.31	9,636,759	9,636,759	-	8,232,577	1,404,182	-	マスク、ゴーグル、防護服を購入し感染予防対策として収集業者に配布したが、配布用品を使用する事態にまでは至らなかった。現在配布してある用品については、各社に保管のうえ今後の緊急事態へ備えることとした。
7		単	緊急対応型雇用創出事業	2.1.1.5000	役所事務(新型コロナ)	総務課	①事業者から内定を取り消され、又は雇職を余儀なくされた方を支援するため、緊急的な雇用対策として市役所自らが雇用する ②会計年度任用職員人件費 ③対象人数:1名、支給額1,589,038円(報酬1,340,266円、時間外5,732円、期末手当223,040円)、事業主負担金205,693円(健康保険69,799円、厚生年金130,754円、子ども・子育て拠出金5,140円) 計1,774,731円 ④求職者、雇職者	II-1. 雇用の維持	R2.6.1	R3.3.31	1,774,731	1,774,731	-	1,516,133	258,598	-	雇止めを受けた市民を雇用したことで、雇用の維持や就職活動の支援に寄与した。
8		単	事業収益確保事業補助金	7.1.2.5000	中小企業者等支援事業(新型コロナ)	産業支援センター	①市内事業者が取り組む販路獲得や代替サービス等を支援する。 ②新たなサービス形態の開発宣伝等 ③売上減少事業者 10分の10、上限20万円 416件 76,665千円 支援事業者 5分の4、上限10万円 4件 341千円 ④市内事業者	II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5.1	R3.3.31	77,006,000	72,112,500	-	61,604,913	10,507,587	4,893,500	市内事業者が事業所等の感染防止のため、パーテーションの設置、非接触消毒機等の設置や、テイクアウト事業を導入するなど、新たな事業形態への移行を支援することで、感染防止と売上回復、経営改善に寄与した。また本事業により各事業者の感染症対策が進み、いわて飲食店安心認証制度への認証へもつながった。(R4.7月末現在183名)従来の対面方式から新たにECサイトやHPを構築するなど新たな販路獲得に向けた支援が図られた。

No	事業計画No	補助単独	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	交付対象経費	うち国庫補助	うち臨時交付金	うちその他	対象外経費	事業実施による効果
9	7	単	利子及び保証料補助	7.1.2.5000	中小企業者等支援事業(新型コロナ)	産業支援センター	①市内事業者の事業継続を支援する。 ②事業者の借入金増に係る利子及び保証料 ③対象とする融資制度の金利・保証料率、79件 利子分8,810,742円、保証料分33,869,081円 ④市内事業者	Ⅱ-2. 資金繰り対策	R2.6.1	R3.3.31	42,679,823	42,679,823	-	36,460,902	6,218,921	-	県の新型コロナウイルス感染症対策資金利用者のうち、経営環境が悪化している者に対し、利子、保証料を補助することで経営の安定と事業継続の下支えに寄与した。
10	10	単	中小企業者等事業継続給付金	7.1.2.5000	中小企業者等支援事業(新型コロナ)	産業支援センター	①市内事業者の事業継続を支援する。 ②事業者に対して支給する給付金 ③1事業者 20万円×1,466名=293,200千円 チラシ74,250円、折込手数料47,058円 ④市内事業者	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.5.1	R3.3.31	299,321,308	299,321,308	-	255,706,892	43,614,416	-	売上が減少した事業者に対し、給付金を給付したことで、事業継続の下支えに寄与した。
11	11	単	テイクアウトサービス等情報発信事業	7.1.2.5000	中小企業者等支援事業(新型コロナ)	産業支援センター	①市内飲食店の事業継続を支援する。 ②発行物、折込手数料、webサイト製作等 ③チラシ 1,983,960円 折込手数料 238,018円 webサイト制作料 1,980千円 サーバー使用料35千円 ④掲載対象は市内飲食店等、情報発信先は、市民	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	R2.4.1	R3.3.31	4,236,978	4,236,978	-	3,619,604	617,374	-	テイクアウトサービスを行っていることの周知及び、本事業により新規でテイクアウトに取り組むことで飲食店利用客の増加に寄与した。外出を自粛している消費者の利用喚起にもつながった。
12	12	単	宮古市産業まつり補助金	7.1.2.5006	産業支援センター(新型コロナ)	産業支援センター	①地元産品の認識を高め、感染症収束後の経済循環につなげる。 ②実行委員会への補助金 ③補助金7,000千円 ④実行委員会	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.10.1	R3.3.31	7,000,000	7,000,000	-	5,980,023	1,019,977	-	「宮古市産業まつり」の開催により落ち込んだ市内経済の回復と相次ぐイベントの中止によって沈んでいた市民の心算の回復に繋がった。また、事業者の意力の向上と地域産業の発展にも寄与した。
13	14	単	展示会出展者支援補助金	7.1.2.103	産業支援センター	産業支援センター	①中小企業における感染症収束後の新たな販路開拓を支援する。 ②展示会出展経費 ③2件 191千円【支払日が4月のため交付金対象外】 ④市内企業	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.10.1	R3.3.31	191,000	-	-	-	-	191,000	事業者の新たな販路の開拓および商品PRにつながった。
14	18	単	GOTOキャンペーン連携宿泊クーポン事業	7.1.3.5000	観光宣伝(新型コロナ)	観光課	①宮古市内への1泊以上の宿泊と市内観光地1箇所以上の立ち寄り条件として、東北県内及び新潟県内からの団体旅行に対して助成を行う。 ②③宿泊3,000円×1,494人泊=4,482,000円 旅行社訪問旅費195,935円 振込手数料5,720円 事務費35,860円 ④(一社)宮古観光文化交流協会【補助金】	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.9.1	R3.3.31	4,719,515	4,719,515	-	4,031,830	687,685	-	助成により、宿泊客が増加することで宿泊施設や観光関連業者を支援することができた。
15	19	単	地域内経済循環促進事業	7.1.2.5003	地域内経済循環促進事業(新型コロナ)	産業支援センター	①停滞した地域内経済活動の活性化を促すため、6,000円分の商品券を5,000円で販売する。 ②商品券発行及び運営経費 ③プレミア分(1回目)500円×598,890枚×1/6=49,907,500円 (2回目)500円×598,424枚×1/6=49,868,667円 事務費37,798,459円(印刷費、郵送料、広告料、手数料、借上料、事務経費(システム含む)等) ④商工会議所	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.8.1	R3.8.30	137,574,626	137,574,626	-	117,528,465	20,046,141	-	地域における消費を喚起・下支えることで、市内事業者の事業継続等の支援が図られた。
16	22	単	教育旅行利用促進事業	7.1.3.5000	観光宣伝(新型コロナ)	観光課	①「学ぶ防災」を利用する東北県民及び新潟県民の修学旅行、教育旅行の団体客が宮古市内宿泊施設に宿泊した際に助成を行うことにより、観光消費額の増進を目指す。 ②③ 宿泊助成 3,000円×1,215人泊=3,645,000円 周知キャンペーン149,275円、振込手数料等3,733円 ④(一社)宮古観光文化交流協会【補助金】	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.9.1	R3.3.31	3,798,008	3,798,008	-	3,244,596	553,412	-	助成により、宿泊客が増加することで宿泊施設や観光関連業者を支援することができた。
17	23	単	遠隔手話サービス等の支援事業	3.1.1.5000	遠隔手話サービス等支援事業(新型コロナ)	福祉課	①タブレット端末等を活用し、聴覚障がい者の受診時の意思疎通支援や生活に必要な情報を提供することにより、聴覚障がい者の健康や暮らしへの不安を解消するとともに、手話通訳者の感染予防等を行い、手話サービスの継続を図る。 ②聴覚障がい者及び手話通訳者へのタブレット端末購入費及び通信回線使用料 ③タブレット購入費(3台)、パソコン等購入費(1台、WEBカメラ、ヘッドセット)、468,600円 通信回線使用料(3回線×3か月):36,114円 ④聴覚障がい者及び手話通訳者	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6.1	R3.3.31	504,714	504,714	-	431,172	73,542	-	タブレット等を活用した遠隔手話サービスを実施し、聴覚障がい者に対する情報保障の充実を図り、当事者の不安解消に取り組んだ。 また、対面による意思疎通支援の場合、手話通訳者等がマスクを着用しながらの意思疎通支援となるため、表情の読み取りができず、正しい意思疎通ができないといった課題の解消が図れた。 さらに遠隔手話を実施することで、聴覚障がい者が意思疎通支援の利用申込等のための外出機会を削減できたことから、不要な外出を避けることができた。
18	24	単	要支援家庭等におけるオンライン相談支援事業	3.2.1.5002	こども発達支援相談環境整備(新型コロナ)	こども課	①相談対応の強化。感染防止を考慮しながら利便性の向上、早期の相談、不安の軽減、重症化の予防のため、継続的な支援と見守りが可能。 ②③専用機材購入費 ・タブレット端末1台 148,500円・消耗品(保護フィルム等)13,200円 ④宮古市	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.11.1	R3.3.31	161,700	161,700	-	138,139	23,561	-	・感染等の不安があり来庁できない相談希望者に対して、オンラインでの相談を行い、不安の軽減を図った。 ・相談者とその保護者と、盛岡市の主治医を含めた支援者での支援会議を、感染防止の観点からオンラインで行い、コロナ禍においてもスムーズに対応につなげることが出来た。
19	26	単	特産品等活用学生支援事業	7.1.2.5002	特産品等活用学生支援事業(新型コロナ)	産業支援センター	①外出自粛等の影響を受けた学生と市内製造・販売業者を支援する。 ②地元産品の企画、市出身学生とのコミュニケーション形成、贈呈品贈渡 ③特産品代6,388,037円(1人当たり9,100円目安×709人)、送料928,388円、委託料2,948,000円 ④市出身学生	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6.1	R3.3.31	10,264,425	10,264,425	-	8,768,785	1,495,640	-	親元を離れて暮らし、日々勉学に励み頑張っている大学生等に対し、特産品を送ることで、大学生等の生活を支援することができた。 また学生に地元産品のPRやLINEを通して地元の情報を発信できた。 地元産品を送ることで市内製造・販売業者の支援につながった。

No	事業計画No	補助・単独	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	交付対象経費	うち国庫補助	うち臨時交付金	うちその他	対象外経費	事業実施による効果
20	27	単	大学生等修学継続支援事業	10.1.2.5001	大学生等修学継続支援(新型コロナ)	教委総務課	①②新型コロナウイルス感染症の影響により、修学継続が困難となっている学生を対象に、必要な経費を補助する。 ③補助金@50,000円×787名=39,350,000円 印刷製本費(事業用周知チラシ印刷代160,325円、封筒印刷代19,250円) ④市出身学生 ⑤通信運搬費(決定通知郵便料65,772円) 手数料(事業用周知チラシ折込手数料100,100円)	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6.1	R3.3.31	39,695,447	39,444,607	-	33,697,093	5,747,514	250,840	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、収入減少等により修学継続が困難となっている自宅外で生活する大学生等を対象に、日常生活や遠隔授業その他修学環境を維持するための支援金を交付したことで、大学生等を支援することができた。
21	28	単	商店街コミュニティガーデン協働事業	7.1.2.100	商工振興	産業支援センター	①地域づくり団体との協働で、商店街の美化・環境整備を行う。 ②花苗、ポプリ、リース等 ③団体への委託料 1団体820千円 ④地域団体	III-2. 地域経済の活性化	R2.6.1	R3.3.31	820,000	820,000	-	700,517	119,483	-	コミュニティガーデンを整備し飲食店の屋外テラス席として開放する等、商店街事業者の感染症対策に寄与した。
22	29	単	宮古市児童扶養手当受給者特別給付金	3.2.2.5000	児童扶養手当特別給付(新型コロナ)	こども課	①経済的な影響を受けやすいひとり親家庭の生活を支援するため、一世帯あたり3万円を給付する。 ②③給付金3万円×395世帯=11,850,000円 通知郵送料 28,806円 ④児童扶養手当受給者のうち所得制限による全部停止を受けていない者(基準日R2.4.1)	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.4.1	R3.3.31	11,878,806	11,878,806	-	10,147,933	1,730,873	-	休校、休業などの影響により経済的負担が増大したひとり親世帯に、いち早く給付金を支給することで、生活不安の軽減につなげることができた。
23	30	単	中小企業者等家賃補助金	7.1.2.5001	中小企業者等支援事業(補助)(新型コロナ)	産業支援センター	①市内事業者の事業継続を支援する。 ②店舗等の賃借料 ③賃借料の4分の3、上限15万円/月、3ヶ月分、最大45万円 469件 91,572千円 ④市内事業者	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.5.1	R3.3.31	91,572,776	45,246,000	-	38,653,159	6,592,841	46,326,776	売上が減少した事業者の家賃等の固定経費の一部に対し、給付金を給付することで事業継続の下支えに寄与した。
24	31	単	テレワーク環境整備事業	2.1.1.5002	テレワーク環境整備(新型コロナ)	総務課	①職員の在宅等勤務環境を高いセキュリティを維持して整備し、災害時等に業務継続できる環境を整備すると共に、職員の働き方改革を推進する。 ②テレワーク用ソフトウェア導入、本庁舎等に勤務する40名分の端末・ルーター導入、通信環境整備、通信運搬費、端末用バッグ ③テレワーク環境整備業務委託料42,498,500円(ソフトウェア9,827,000円、端末・ルーター8,008,700円、通信環境5,039,300円、作業費15,960,000円、消費税3,663,500円)、通信費329,785円、バッグ等125,586円 ④宮古市	IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	R2.10.1	R3.3.31	42,953,871	42,953,871	-	36,695,018	6,258,853	-	コロナ感染症の影響により、職員が職場に出動できない際に在宅勤務が可能なテレワーク環境及びオンライン会議環境を構築し感染症予防対策を図った。
25	32	単	道の駅区界高原休憩場所改修事業	7.1.3.5007	観光施設管理(新型コロナ)	川井総合事務所	①道の駅区界高原の施設利用者の感染リスクの低減を図る ③密回避のため、ファーストフードから売店・インフォメーションの間仕切りとファーストフードの外枠を撤去する。 ・間仕切りを撤去することにより、3密状態を回避でき、換気がファーストフード側と売店・インフォメーション側、それぞれの二方向からの空気の循環により換気効率が向上する。 ②改修費 968,000円 合計 968,000円(税込) ③岩手路区界中継基地(道の駅区界高原)	III-2. 地域経済の活性化	R2.11.1	R3.3.31	968,000	968,000	-	826,952	141,048	-	施設の改修(間仕切り撤去)により換気効率が向上し、施設内における感染防止に寄与した。
26	33	単	路線バス利用喚起事業	2.1.7.5000	公共交通対策事業(新型コロナ)	公共交通推進課	①収束後の路線バスの利用喚起を目的に、バス事業者が実施する高齢者バス(エリア定期券)及びバスロケーションシステムの費用を助成する ②高齢者バス購入費及びバスロケーションシステム導入費への助成 ③高齢者バスの実勢価格の一部を助成 交付金対象 販売枚数156枚・826,400円 バスロケーションシステム導入費の1/3を沿線市町村で案分して負担 931,817円 また、宮古駅前待合室及び市民交流センターへのサイン設置に係る費用 1,234,200円 ④バス事業者	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.10.1	R3.3.31	2,792,417	2,792,417	-	2,385,531	406,886	-	路線バスの利用者が減少する中において、バス事業者が実施する高齢者バス(エリア定期券)及びバスロケーションシステムの費用助成により、利用喚起が図られた。また、利用者の利便性向上につながった。
27	34	単	三陸鉄道運行支援事業	2.1.7.5000	公共交通対策事業(新型コロナ)	公共交通推進課	①利用者が大幅に減少している状況で、地域住民の足を確保するため、大幅な減便を行わず運行をしている三陸鉄道に対し、その運行に係る経費を県と沿線市町村が連携して支援する ②運行維持に係る費用のうち、人件費等の1/2を助成 ③運行維持に係る人件費(220,361千円)＋内燃動力費(7,468千円)＋光熱水費等(62,076千円)＝379,905千円/2＝190,000千円 この経費の1/2を岩手県が負担し、残りの1/2を沿線市町村が案分して負担する 190,000千円×岩手県負担(1/2)×宮古市負担割合(21%) ＝19,965,000円 ④三陸鉄道株式会社	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.12.1	R3.3.31	19,965,000	19,965,000	-	17,055,879	2,909,121	-	三陸鉄道への運行支援により、沿岸地域の基幹的な地域交通である三陸鉄道の運行維持が図られた。
28	35	単	路線バス運行支援事業	2.1.7.5000	公共交通対策事業(新型コロナ)	公共交通推進課	①利用者が大幅に減少している状況で、地域住民の足を確保するため、大幅な減便を行わず運行をしているバス事業者に対し、路線バス運行に係るバス台数に応じた定額の支援金を交付する ②市内路線バス運行に使用している台数に応じた定額の支援金 ③30万円×53台＝1,590万円 ④バス事業者	III-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	R2.12.1	R3.3.31	15,900,000	15,900,000	-	13,583,195	2,316,805	-	バス事業者への運行支援により、地域内の生活交通である路線バスの運行維持が図られた。

No	事業計画No	補助・単独	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	交付対象経費	うち国庫補助	うち臨時交付金	うちその他	対象外経費	事業実施による効果
29	36	単	湯ったり館改修事業	6.1.3.5000	リバーパークにいさと施設改修(新型コロナ)	新屋総合事務課	① 交流促進センター湯ったり館の安全・安心を確保した集客対策として、施設利用者の感度の低下を図る3密回避のため、浴室に外気を取り込む通風口を設置し、定期的かつ効果的な換気を行うとともに、通風口に付随した屋外スペースを整備することにより、施設利用者が外気の下で休息並びに交流を楽しむことができる空間を創出する。 *通風口からの換気により外気の入替が可能となる。 *洋風・和風それぞれの浴室の二方向からの空気の循環により換気効率が向上する。 *屋外スペースの整備により、休息、交流の空間が確保され、3密を回避した利用ができる。 ② 実施設計委託料、設置工事費 ③ 実施設計委託料 924,000円、設置工事費 14,800,000円 合計 15,724,000円(税込) ④ 交流促進センター(湯ったり館浴室棟)	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.10.1	R3.9.17	15,724,000	15,724,000	-	13,432,840	2,291,160	-	不特定多数の方が利用する入浴施設に、通風口や屋外スペース等を設置したことにより、浴室の換気が促され、施設内における感染防止に寄与した。
30	37	単	新生児特別定額給付金事業	2.1.15.5001	特別定額給付金給付事業(単独分)(新型コロナ)	総合窓口課	① 新型コロナウイルス感染症による暮らしや経済への影響を踏まえ、新生児(令和2年4月28日から令和3年3月31日までの間に生まれた者)を抱える世帯に対し、家計を支援するため、新生児一人あたり10万円を給付した。 ② ③給付金10万円×232人=23,200千円 事務費として、役務費31,390円を支出。 ④ 令和2年4月28日から令和3年3月31日までの間に生まれた、下記のいずれにも該当する新生児。 *新生児の母が新生児の出生日前から給付金の申請をする日まで継続して本市の住民基本台帳に登録されていること。 *新生児が、新生児の母と同一世帯に属する者として本市の住民基本台帳に出生を事由に登録されていること。 *新生児が、住民基本台帳に登録された日から給付金の申請をする日まで継続して本市の住民基本台帳に登録されていること。	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6.1	R3.3.31	23,231,390	22,927,782	-	19,586,951	3,340,831	303,608	感染症の影響を受けている子育て世帯に給付金を給付したことにより、出産及び育児に要する費用の支援につながった。 また、国の給付金の対象外とされた新生児を対象としたことで、0歳児間の不公平感の解消にもつながった。
31	38	単	新型コロナウイルス感染防止対策事業(火葬場)	4.1.2.5000	新型コロナウイルス感染症予防(新型コロナ)	総合窓口課	① 新型コロナウイルス感染者の火葬に必要な防護服等を備え、火葬業務の継続運用を図る。 ② 物品購入(感染症防護対策キット、納体袋) ③ 感染症防護対策キット3,000×20セット×1.1=66,000円 非消毒体取納袋4,000×3セット×1.1=13,200円 ④ 市営火葬場「みやこ斎苑」	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.31	79,200	79,200	-	67,660	11,540	-	新型コロナウイルス感染者の火葬に備えることができ、火葬業務の継続運用が図られた。
32	39	単	特例特別定額給付金事業	2.1.15.5002	特別定額給付金給付事業(単独特例分)	総合窓口課	① 新型コロナウイルス感染症による暮らしや経済への影響を踏まえ、国の特別定額給付金を何らかの事情により期限内に申請できなかった者に対し、家計を支援するため、市の独自給付として一人当たり10万円を給付した。 ② ③給付金10万円×10人=1,000千円 事務費として、役務費12,132円 ④ 国の特別定額給付金を何らかの事情により期限内に申請できなかった者	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.9.1	R3.3.31	1,012,132	1,012,132	-	864,653	147,479	-	何らかの事情で期限内に申請できなかった者に対しても給付したことで、家計の支援につながった。
33	40	単	宮古市子育て世帯への商品券配布事業	3.2.2.5002	子育て世帯商品券配布事業(新型コロナ)	こども課	① 新型コロナウイルス感染症の感染対策下の子育て世帯(18歳までの子どもがいる世帯)の経済的支援と地域経済の循環を図るため。 ② 商品券の発券、発送に係る費用 ③ 34,399千円(封筒印刷代 99,550円、商品券送付料(簡易書留) 1,656,895円、商品券発行業務委託料 32,632,873円) ④ 市内に住所を有するH14.4.2以降に生まれた者等	Ⅱ-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.6.1	R3.3.31	34,389,418	34,389,418	-	29,378,500	5,010,918	-	市内の高校生相当以下の児童がいる世帯へ地域プレミアム商品券を配布することにより、個人への経済的支援を行ったほか、市内の店舗での消費に繋がり地域内経済循環に寄与した。
34	41	単	千徳学童の家移設事業	3.2.3.5002	保育所等整備(新型コロナ)	こども課	① 定員を超える登録のある当学童の家について、3密回避のため学校施設の一部分を借用し移設する。また、新たなスペースを借用したことにより手狭となる学校施設の改修を行う。 ② ③工事費81,988,588円、設計費2,365千円、工事管理費2,922,700円、建築確認手数料21千円 ④ 宮古市	Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.8.1	R3.12.10	87,297,288	87,297,288	-	74,577,110	12,720,178	-	学童の家を改修したことにより、定員を超える登録のため3密状態だった環境が解消された。コロナウイルス感染症対策を実施できた。
35	42	単	花輪学童の家増設事業	3.2.3.5002	保育所等整備(新型コロナ)	こども課	① 定員を超える登録のある当学童の家について、3密回避のため学校施設の一部分を借用し増設する。 ② ③工事費56,696,200円、設計費2,970千円、工事管理費3,190,000円、建築確認等手数料22千円 ④ 宮古市	Ⅰ-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.8.1	R3.10.15	62,878,200	62,878,200	-	53,716,153	9,162,047	-	学童の家を改修したことにより、定員を超える登録のため3密状態だった環境が解消された。コロナウイルス感染症対策を実施できた。
36	43	単	インフルエンザ予防接種費用助成事業	4.1.2.5000	新型コロナウイルス感染症予防(新型コロナ)	健康課	① 新型コロナウイルス感染症の重症化リスクが高い者等に対し、インフルエンザ予防接種費用を助成することにより、経済的負担の軽減を図り、もって予防接種率を向上し、感染症の流行及び重症化を予防することを目的とする。 ② インフルエンザ予防接種費用助成に係る費用を交付対象経費とする。(従来の小児及び高齢者に対する助成額@2,500円分を除く) ③ 高齢者11,170人13,283,930円、小児6,348人8,778,010円、妊婦88人163,800円 ④ 小児(1歳以上中学3年生以下の者)、高齢者(65歳以上の者及び60歳から64歳で、心臓・腎臓・呼吸器に障害があり、身体障害者手帳1級が交付されている者)及び妊婦	Ⅰ-3. 医療提供体制の強化	R2.10.1	R3.3.31	22,225,740	22,225,740	-	18,987,205	3,238,535	-	インフルエンザ予防接種の接種率は前年度と比較して小児、高齢者ともに高く、感染症の蔓延及び重症化を予防することができた。(小児 R1.66.5%→R2.69.8% 高齢者 R1.52.1%→R2.64.1%)
37	44	単	特産品等消費拡大事業	7.1.2.5006	特産品等消費拡大事業(新型コロナ)	産業支援センター	① 停滞する地域内経済を支援する。 ② 贈答用に市民が特産品を購入した場合、その送料を負担する。 ③ 送料負担1,150円×9,968セット=11,463千円 チラシ印刷代、広報費(ラジオ等)909千円 事業運営費852千円、消費税1,323千円 ④ 商工会議所	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.10.1	R3.3.31	14,546,400	14,546,400	-	12,426,829	2,119,571	-	県内外への特産品のPR及び消費拡大につながり、事業者の売上の増加に寄与した。

No	事業計画No	補助・単独	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	交付対象経費	うち国庫補助	うち臨時交付金	うちその他	対象外経費	事業実施による効果
38	45	単	特産品等販売促進事業	7.1.2.5000	中小企業者等支援事業(新型コロナ)	産業支援センター	①地域産品の販路拡大を支援する。 ②ECサイトの構築、新たな情報発信ツールの制作 ③ECサイト制作 3事業者 3,599,600円 情報発信ツール 2,992,000円 ④市内・県内事業者	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.10.1	R3.3.31	6,551,600	6,551,600	-	5,596,960	954,640	-	既存及び新規のECサイトのPRおよび、ECサイトにより販路拡大の支援につながった。観光施設や、イベント等でサイトの周知も行い、地場産品の消費拡大に寄与した。
39	46	単	市内観光施設等利用促進事業	7.1.3.5000	観光宣伝(新型コロナ)	観光課	①秋冬期の誘客を図るため、東北県民及び新潟県民岩手県民を対象とした宿泊助成を行うと共に、宮古市内で利用できるクーポン券を配布し、閑散期の観光消費額増進を目指す。 ②、③ 宿泊助成 上限3,000円 16,406人泊 53,761,752円 新聞広告掲載料 1,251,838円、搬込手数料等 66,000円 ④(一社)宮古観光文化交流協会【補助金】	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	R2.9.1	R3.2.28	55,079,590	55,079,590	-	47,053,886	8,025,704	-	助成により市内での観光消費額を増加させることができ、観光関連業者の事業継続の支援ができた。
40	47	単	宮古地区広域行政組合消防負担金(救急車)	9.1.1.5000	行政組合負担金(新型コロナ)	消防対策課	①新型コロナウイルスに対応する除菌装置を救急車内に設置し、救急活動時の感染防止対策を図ることを目的としたもの。 ②③④ 小型オゾン除菌装置6台×313,500円=1,881,000円 宮古消防署3台、田老分署1台、新里分署1台、川井分署1台	I-3. 医療提供体制の強化	R2.6.1	R2.6.30	1,881,000	1,881,000	-	1,606,918	274,082	-	除菌装置を救急車内に設置したことにより、救急活動時の感染防止対策を講じることができた。
41	48	単	オンライン会議環境構築事業	1.1.1.5000	オンライン会議環境構築事業(新型コロナ)	議会事務局	①オンライン会議や電子文書の共有機能を備えたタブレット端末を導入することにより、感染症の拡大や災害といった分断状況でも市の意思決定を適切にできない、強靱な環境の構築を目指す。結果は市議会及び市当局での会議における運用を想定し、議員、事務局職員及び市幹部職員へ貸与する。 ②タブレット端末等の購入費用、初期設定費用、通信回線使用料、ソフトウェアライセンス使用料 ③タブレット端末及び周辺機器 ・セルラーモデル 92,070円 31台 ・Wi-Fiモデル 8,414,560円 56台 オンライン会議環境用内ネットワーク構築委託料 2,120,294円 文書共有ソフトウェア初期設定業務委託料 88,000円 ④宮古市	IV-3. リモート化等によるデジタルトランスフォーメーションの加速	R3.1.1	R4.1.14	10,714,924	10,714,924	-	9,153,641	1,561,283	-	会議をオンライン上で行えるよう環境整備したことにより、感染症の拡大や災害といった分断状況でも会議を行える環境を整えることができた。また、文書共有ソフトウェアを導入することにより、ペーパーレス化が進み接触の機会の低減や事務の効率化が図られた。
42	49	単	マスク等購入支援事業	4.1.2.5000	新型コロナウイルス感染症予防(新型コロナ)	教委学校教育課	①学校再開等にあたり、集団感染のリスクを避けるため、保健衛生用品を整備する。 ②消耗品費 ③-1 小学校 手指消毒液、校内消毒用エプロン、非接触式体温計等 1,180,700円 ③-2 中学校 手指消毒液、校内消毒用エプロン、非接触式体温計等 600,600円 ④市内小中学校	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R2.5.1	1,781,300	1,781,300	-	1,521,745	259,555	-	各小中学校へ消毒作業等に必要の保健衛生用品を配布し、学校内での感染症対策に役立てることができた。
43	50	単	小中学校情報通信ネットワーク環境整備事業	10.2.2.5001 10.3.2.5001	教育用PC整備(新型コロナ)	教委学校教育課	①小中学校の情報通信ネットワーク環境設備を整備することにより、公正に個別最適化された学びの実現を図る。 ②③ 1 電源キャビネット購入(25校分) 44台収納型 89台 7,420,975円 22台収納型:13台 1,240,425円 計8,661,400円 2 プロジェクター 131台 9,350,000円 プロジェクター等(リース購入) 60セット 7,155,500円 プロジェクター(スタンド) 131台 2,853,180円 マグネット式スクリーン 143台 5,002,140円 マグネット式スクリーン(リース購入) 60セット 1,420,760円 3-(1) プログラミング教材 micro:bit 440個 1,113,200円 3-(2) プログラミング教材 MESH 95個 2,717,000円 追加2個 52,294円 4 タブレット端末購入 1000台 44,385,000円 5 遠隔学習用カメラ、マイク 26校190教室分のうち、国からの未整備分 78台 900,900円 ④市内小中学校	I-9. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.9.1	R3.3.31	83,611,374	83,611,374	-	71,428,274	12,183,100	-	学校における分散授業や遠隔授業を可能とするタブレット端末を全児童生徒へ整備することにより、感染症の予防対策を行った。在宅での学習が可能となるよう必要な物品を整備し、環境整備ができた。
44	51	単	図書館バーワーアップ事業(学校)	10.1.3.5000	子ども読書活動支援(新型コロナ)	教委学校教育課	①学校図書館の蔵書を増やすことにより、臨時休業や外出抑制時の在宅における子供たちの読書活動の充実を図る。また、可動式書架を他の教室等に本を移動させ読書活動をするこにより、学校図書館内での3密を防止する。 ②図書購入費、書架購入費(いずれも小学校15校、中学校11校が対象) ③図書購入費:小学校4,696,083円 中学校2,851,051円 計7,547,134円 書架購入費:小学校2,574,646円 中学校1,497,070円 計4,071,716円 計11,618,850円 ④市内小中学校	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.9.1	R3.3.31	11,618,850	11,618,850	-	9,925,855	1,692,995	-	学校図書館の蔵書を増やすことで臨時休業や外出抑制時の在宅における子供たちの読書活動の充実を図ることができた。また、可動式書架の導入により他の教室等に本を移動させ、学校図書館内での3密を防止することができた。
45	52	単	図書館感染症拡大防止対策事業	10.4.3.5000	図書館運営(新型コロナ)	教委生涯学習課	①図書館資料を介した感染症の感染拡大を防止するため、図書館本館及び各分室に図書消毒機を設置する。 ②③図書消毒機1台@946,000円(税込)×5台(本館2台・分室3カ所×1台)=4,730,000円 ④図書館	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9.1	R3.3.31	4,730,000	4,730,000	-	4,040,787	689,213	-	図書を介しての感染リスクを軽減することにより、利用者が安心して読書に親しむ環境を整備することができた。また、利用者対利用者および利用者対職員間双方の感染抑制にもつながった。

No	事業計画No	補助単独	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	交付対象経費	うち国庫補助	うち臨時交付金	うちその他	対象外経費	事業実施による効果
46	53	単	感染防止対策事業(学校施設開放事業)	10.2.2.5000 10.3.2.5000	感染症対策・学習保障支援(新型コロナ)	教委学校教育課	①学校施設開放事業で開放する学校施設利用者のコロナウイルス感染防止対策を図り、安全・安心な事業の実施を図る。 ②アルコール消毒液購入 ③消毒液1,045円(1,000ml)×87本=90,915円 消毒液1,086円(1,000ml)×100本=108,600円 計 199,515円 ④学校施設開放事業実施26校	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.8.1	R3.3.31	199,515	199,515	-	170,443	29,072	-	学校施設の利用者の感染症対策を行うための必要物品の購入・環境整備を行った。
47	54	単	感染防止対策事業(社会体育施設)	10.5.2.5000 10.5.2.5001 10.5.2.5002 10.5.2.5003 10.5.2.5004 10.5.2.5005 10.5.2.5006 10.5.2.5007 10.5.2.5008	総合体育館管理(新型コロナ) 姉ヶ崎サンスポーツランド運営(新型コロナ) 運動公園管理(新型コロナ) 千寿体育館管理(新型コロナ) 老木公園管理(新型コロナ) 野外活動センター管理(新型コロナ) 田老地区体育施設管理(新型コロナ) 新里地区体育施設管理(新型コロナ) 川井地区体育施設管理(新型コロナ)	教委生涯学習課	①検温や手指消毒等の感染防止対策を図り、社会体育施設の利用機会の継続を図る。 ②物品購入等(消毒液、非接触型体温計、自動検温器リース、除菌用エタノール、スプレーボトル、キッチンペーパー) ③消毒液 1,320円(1,000ml)×500本=660,000円 1,045円(1,000ml)×151本=157,795円 1,086円(1,000ml)×260本=282,360円 1,760円(1,000ml)×87本=153,120円 1,650円(500ml)×11本=18,150円 990円(500ml)×10本=9,900円 非接触型体温計 9,900円×13個=128,700円 除菌用エタノール 3,960円(4,800ml)×1本=3,960円 スプレーボトル 440円×1個=440円 キッチンペーパー 510円×1袋=510円 計1,414,935円 ④社会体育施設13施設	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.5.1	R3.3.31	1,414,935	1,414,935	-	1,208,763	206,172	-	市民が安心安全に、体育館等の社会体育施設を継続して利用するために、検温や手指消毒等の感染対策を徹底することで、施設内における感染リスクの低減が図られた。
48	55	単	コロナ対策スポーツイベント開催支援事業	10.5.1.904	宮古サーモン・ハーフマラソン推進(震災対応分)	教委生涯学習課	①新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を図り実施する、「宮古サーモン・ハーフマラソン大会」に対し、その開催経費を支援し、コロナ禍でのスポーツ振興を図る。 ②実行委員会への補助金 2,600,000円 ③参加者365名、1日開催 ④実行委員会	III-2. 地域経済の活性化	R2.9.1	R3.3.31	2,600,000	2,600,000	-	2,221,151	378,849	-	コロナ禍で様々なスポーツ大会が中止・延期になる中、市の一大イベントである宮古サーモン・ハーフマラソン大会を、コロナ対策を徹底し特別大会として継続して開催することで、コロナ禍での運動の機会の提供と市のスポーツ振興の気運を高めることができた。
49	56	単	図書館パワーアップ事業(図書館)	10.4.3.5000	図書館運営(新型コロナ)	教委生涯学習課	①外出抑制時に在宅で過ごす時間を有意義なものにするため、新しい図書館資料を増やし、新刊の貸出冊数を一人あたり5冊⇒8冊に増やす(昨年度末より実施)。付随して書架を増加する。 ②③ 【書籍】図書館本館(1,169冊) 2,004,012円、 【書籍】税込@80.080円×1台+税込@64,790円×2台=209,660円 【合計】2,213,672円 ④宮古市	II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	R2.9.1	R3.3.31	2,213,672	2,213,672	-	1,891,116	322,556	-	住民に提供する蔵書が増加したことにより、在宅時間の充実による外出抑制の一端を担うことができた。
50	57	単	感染防止対策事業(社会教育施設)	10.4.1.5000	社会教育一般(新型コロナ)	教委生涯学習課	①検温や手指消毒等の感染防止対策を図り、社会教育施設の利用機会の継続を図る。 ②物品購入等(非接触型温度計、消毒液等) ③非接触型温度計 142,450円 消毒液等 824,061円 計 966,511円 ④社会教育施設 22施設分(地区センター、中央公民館分(地区館含む)、田老公民館、新里生涯学習センター、川井生涯学習センター、図書館)	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.31	966,511	966,511	-	825,680	140,831	-	市民が安心安全に、公民館や図書館等の社会教育施設を継続して利用するために、検温や手指消毒等の感染対策を徹底することで、施設内における感染リスクの低減が図られた。
51	58	単	文化施設感染症防止対策事業	10.4.5.5001	縄文の森公園管理(新型コロナ)	教委文化課	①文化施設の閉館にあたり、必要な感染症予防等措置を行い、利用者及び職員の安全対策を図る。 ②③【市民文化会館】手指消毒液65,252円、清掃用消毒液19,220円 計84,472円 【崎山貝塚縄文の森ミュージアム】非接触式温度計13,200円、手指消毒液 25,234円、清掃用消毒液 2,750円 計 41,184円 合計 125,656円 ④市民文化会館、崎山貝塚縄文の森ミュージアム	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.7.1	R3.3.31	125,656	125,656	-	107,347	18,309	-	利用者が安心して利用できるような環境を整備したことで、感染防止対策を図ることができた。
52	59	単	集会所等空調設備整備事業				①地区集会所等における利用者の感染リスクを抑えるため、空調設備を整備する。 ②空調設備の整備費用 ③66箇所、116基 38,511,900円 ④農村センター及びコミュニティ消防センター等の集会所	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9.1	R3.3.31	38,511,900	38,511,900	-	32,900,291	5,611,609	-	空調設備を整備することにより、三密回避の換気対策を講じることができ、施設内における感染リスクの低減が図られた。
53	60	単	公共施設手洗器自動水栓化等衛生環境整備事業				①不特定多数の方が利用する公共施設の手洗器を自動水栓に改修するとともに、トイレを水洗化に改修し、衛生環境の整備を図る。 ②自動水栓の改修経費及びトイレの改修費用 ③自動水栓:704箇所、1959基 91,801,754円、トイレ水洗化:19箇所、51基 16,710,100円 ④小中学校、診療所及び集会所等の公共施設	I-1. マスク・消毒液等の確保	R2.9.1	R4.3.4	108,511,854	108,511,854	-	92,700,480	15,811,374	-	不特定多数の方が接触する公共施設等のトイレの手洗いを自動化(非接触)にすることで、施設内における感染リスクの低減が図られた。

No	事業計画No	補助・単独	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	交付対象経費	うち国庫補助	うち臨時交付金	うちその他	対象外経費	事業実施による効果
54	61	単	自動検温器整備事業				①不特定多数の方が利用する公共施設に自動検温器を整備し、新型コロナウイルス感染症の予防を図る。 ②自動検温器の整備費用 ③39台=9,259千円 ④庁舎、総合事務所及び道の駅等の公共施設	I-1、マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.3.31	9,258,700	9,258,700	-	7,909,605	1,349,095	-	発熱がある方の入場を未然に防ぐことができ、施設内における感染リスクの低減が図られた。
55	62	単	感染防止対策事業(交流促進センター-湯ったり館)	6.1.3.5000	リバーパークいざと施設改修(新型コロナ)	新里総合事務所	①交流促進センター-湯ったり館に入浴利用券売機を設置し、利用受付時における対面時間の短縮や現金での利用料受渡機会の低減を図る。 ②券売機の整備費用 ③1,100千円×1台=1,100千円 ④交流促進センター-湯ったり館	I-1、マスク・消毒液等の確保	R2.12.1	R3.3.31	1,100,000	1,100,000	-	939,718	160,282	-	不特定多数の方が利用する入浴施設に、入浴利用券売機を設置したことにより、対人による料金授受の機会が減少し、施設内における感染防止に寄与した。
56	63	単	長期資金に係る利子補助(漁業者)	6.3.2.5000	コロナ対策長期資金利子補給(新型コロナ)	水産課	①漁業者の事業継続を支援する。 ②漁業者の借入金に係る利子 ③対象とする融資制度の金利10件、利子分19千円 ④市内漁業協同組合の組合員	II-2、資金繰り対策	R3.1.1	R3.3.31	3,486	3,486	-	2,978	508	-	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、経営環境が悪化した漁業者に対し、長期資金借入額の利子を補助することで、経営の安定と事業継続の支えに寄与した。
57	64	単	感染症対策物資保管用軽量棚設置事業	9.1.4.5001	防災(新型コロナ)	危機管理課	①避難所における新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資を備蓄するため、市民交流促進センター-防災備蓄倉庫内に物資保管用の軽量棚を設置する。 ②物資保管用軽量棚購入費 2,236,630円 ③軽量棚(10列) 購入費一式 2,236,630円(諸経費込) ④宮古市(市民交流センター-防災備蓄倉庫内)	I-1、マスク・消毒液等の確保	R2.12.1	R3.3.31	2,236,630	2,236,630	-	1,910,728	325,902	-	市民交流促進センター-防災備蓄倉庫内に軽量棚を設置することにより、当初備蓄の計画にない量の感染予防物品の備蓄が可能になった。
58	65	単	感染症対策物資備蓄事業	9.1.4.5001	防災(新型コロナ)	危機管理課	①避難所における新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資を備蓄する。 ②簡易間仕切り、簡易ベッドの購入費 ③簡易間仕切り 130個×@28,400円=3,432,000円 簡易ベッド 99個×@8,890円×1.1=968,000円 計 4,400,000円 ④宮古市(避難者用、市民交流センター-防災備蓄倉庫内)	I-1、マスク・消毒液等の確保	R2.12.1	R3.3.31	4,400,000	4,400,000	-	3,758,871	641,129	-	避難所での感染症対策に必要な物品を、各避難所及び市民交流センター-防災備蓄倉庫に備蓄した。
59	66	補	学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入支援事業に限る)	4.1.2.5000	新型コロナウイルス感染症予防(新型コロナ)	教委学校教育課	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①子ども用マスクが不足していることから、布マスクを購入し配布することで、児童の新型コロナウイルス感染症予防を図る。 ②小、布マスク、数学時健診用マスク ③-1 マスク購入費(小) 4,300枚×230円×1.1=1,087,900円 ③-2 マスク購入費(小) 2,000円×2箱(税込)=4,000円 ③-3 マスク購入費(小) 2,050円×2箱(税込)=4,100円 補助額(児童生徒数3,228人×340円)×1/2=548,420円 ④市内小中学校	I-1、マスク・消毒液等の確保	R2.4.1	R3.2.28	1,096,000	1,096,000	548,000	468,150	79,850	-	新型コロナウイルス感染症の流行により、マスクが不足している状況下で児童生徒に布マスクを配布することができた。各学校における感染症予防につながった。
60	67	補	学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る)	10.2.2.5000 10.3.2.5000	感染症対策・学習保障支援(新型コロナ)	教委学校教育課	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①学校再開にあたり、感染症対策及び学習保障に必要な物品を整備する。 ②消耗品費、備品購入費 ③消毒・検温等に用いる保健衛生用品購入費(消毒液、非接触体温計等) ④学習保障のための教材・備品購入費(空き教室活用のためのテーブル等) 小学校 13,122,819円、中学校 9,878,713円 ④市内小中学校	I-8、学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.4.1	R3.3.31	23,001,532	23,001,532	11,500,000	9,825,632	1,675,900	-	各学校における保健衛生用品の追加購入・教材や備品の購入により、感染防止対策を行っていくことができた。感染のリスクを最小限にし、児童生徒の学びの保障を確保するための取り組みが出来た。
61	68	補	公立学校情報機器整備費補助金	10.2.2.5001 10.3.2.5001	教育用PC整備(新型コロナ)	教委学校教育課	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①小中学校の情報通信ネットワーク環境を整備し、臨時休業等においても児童の学びを保障できる体制を構築する。 ②遠隔授業を行うために使用する設備(カメラ、マイク等) ③24校分×12,691円=304,601円 ④市内小中学校	IV-3、リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.9.1	R3.3.31	304,601	304,601	149,000	132,928	22,673	-	学校における分散授業や遠隔授業を可能とするため、必要な物品(Webカメラ、マイク)を整備していくことが出来た。
62	69	補	公立学校情報機器整備費補助金	10.2.2.5001 10.3.2.5001	教育用PC整備(新型コロナ)	教委学校教育課	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①学校におけるICT環境整備にかかる支援を行うICT技術者を配置する。 ②ICT技術者の配置にかかる経費 ③26校×149,952円=3,898,752円 ④市内小中学校	IV-3、リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.9.1	R3.3.31	3,898,752	3,898,752	1,949,000	1,665,652	284,100	-	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各学校に前倒して整備したタブレット端末の納品対応・初期の設定等をし、遠隔授業に対応するための環境整備を行っていくことが出来た。
63	70	補	文化芸術振興費補助金	10.4.4.5000	市民文化会館管理(新型コロナ)	教委文化課	(文化施設の感染症防止対策事業) ①市民文化会館の再開に向け感染症防止対策を推進し、利用者及び職員の安全対策を図る。 ②非接触型温度計(2台)、利用者の手指用消毒液、施設清掃用の消毒液の購入費、体温検知カメラ(1台)のリース料 ③感染防止事業費3,963円の補助1/2 ④宮古市(市民文化会館)	III-2、地域経済の活性化	R2.5.1	R3.1.31	233,663	233,663	116,000	100,518	17,145	-	利用者が安心して利用できるような環境を整備したことで、感染防止対策を図ることができた。また、感染防止対策の取り組みが利用者等に浸透していくにつれて利用者の増加につながった。
64	71	補	児童福祉事業対策費等補助金	3.2.1.5000	児童等相談環境整備(新型コロナ)	こども課	(感染防止に配慮した児童虐待・DV等相談支援体制強化事業) ①感染防止を考慮した相談対応の強化、利便性の向上を図る。 ②専用機材購入費、通信料 PC1台 132,000円・モバイルルーター1台5,500円・ウェブカメラ9,680円・ヘッドセット3,410円・スピーカーフォン19,250円・通信料19,053円 ④宮古市	II-4、生活に困っている世帯や個人への支援	R2.10.1	R3.3.31	188,893	188,893	94,000	81,066	13,827	-	コロナ禍である他に何かの理由で対面相談を行うことが困難な方にも、オンライン相談を活用してもらい、早期に相談し不安の軽減にも繋がった。オンラインで他市町村の関係者とのケース会議開催や、情報共有ができた。

No	事業計画No	補助・単独	交付対象事業の名称	款・項・目・事業	市予算上の事業の名称	所管課	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	経済対策との関係	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	交付対象経費	うち国庫補助	うち臨時交付金	うちその他	対象外経費	事業実施による効果
65	72	補	介護保険事業費補助金(通いの場の活動自粛下における介護予防のための広報支援事業に限る)		(介護特会)	介護保険課	(通いの場の活動自粛下における介護予防のための広報支援事業) ①シルバーリハビリ体操参加者及び指導者へのリーフレット、活動記録カードの作成配布。介護予防リーフレット、高齢者困難ごと相談窓口の案内作成配布。 ②【需用費】 ③【需用費】42,900円※カラー用紙@7,500枚、白用紙@10,000枚、リーフレット作成@1,500枚。【役務費】2,000円※DVDダビング手数料@1枚。 ④宮古市	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	R2.4.1	R2.9.30	44,900	44,900	29,000	13,583	2,317	-	シルバーリハビリ体操を掲載したリーフレットを作成し教室参加者に配布したことにより、参加者からは、実際に取り組んでみたという声が複数から聞かれ、自宅で運動継続支援ができた。 また、シルバーリハビリ体操が収録されたDVDを作成したことにより、コロナの影響で活動休止している地区や身近に通いの場がない遠方地域への支援に役立ち、サロンの立ち上げにもつなげることができた。
66	73	補	学校臨時休業対策費補助金	10.5.3.5000	給食センター運営(新型コロナウイルス)	教委総務課	(学校給食費返還等事業) ①学校の臨時休業に伴う学校給食休止に係る学校給食費を保護者に返還等を行い保護者の負担軽減等に資する。 ②食材購入事業者に対し既に発注されていた食材に係る違約金等 ③食材費358,352円のうち補助3/4、学校設置者負担1/4 ④事業者	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	R2.5.1	R3.1.31	558,352	558,352	418,000	119,901	20,451	-	国の休業要請に対応した、臨時休校に伴う食材のキャンセル等で減収となった納入業者を支援して安定的な学校給食が提供できた。
										合計	1,477,091,278	1,425,125,554	14,803,000	1,204,823,000	205,499,554	51,965,724	